Miyazaki International College

Course Syllabus

Spring 2020

|  |  |
| --- | --- |
| Course Title ( Credits ) | ＣＥＤ１：キャリア･デザイン１（１） |
| Course Designation for TC | N/A |
| Content Teacher | |
| Instructor | Kenji Yano |
| E-mail address | ishakado@edu.miyazaki-mic.ac.jp |
| Office/Ext | MIC1-209 |
| Office hours | Monday 9:00 ~ 12:00 |

|  |
| --- |
| Course Description: |
| 自己を見つめ、人間としてのあり方・生き方を探求するとともに、望ましい勤労観・職業観を身に付けさせることによって、社会的・職業的自立に必要な能力を育成する。なお、「キャリア・アクティビティー」の単位は、インターンシップについては連続して3日以上、ボランティア活動については複数活動を合わせて3日以上参加した場合に認めることが出来る。詳細は「キャリア・アクティビティー」（教務課にて入手）を参照してください。  1 年次前期：自己を見つめ生き方について考える  大学で学ぶ意義や目的を考えるとともに、客観的に自己を分析し、現代社会に生きる自己の在り方を探求する。 |
| Course Objectives: |
| 自己を見つめ、人間としてのあり方・生き方を探求するとともに、望ましい勤労観・職業観を身に 付けさせることによって、社会的・職業的自立に必要な資質・能力を育成する。 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| Course Schedule | | | |
| 回数 | 内　　　　容 | 講　　　　師 | 備　　　　考 |
| テーマ１：オリエンテーション | | | |
| 第１回 | ・キャリアデザインの意義 | キャリア教育センター | 4月 14日（火）  9：05 ～ 10：35 2-307 |
| ・キャリア教育の必要性・授業概要説明 |
| ・学ぶことの大切さ |
| ・Mahara eポートフォリオについて |
| ・DP自己評価について |
| テーマ１：自己理解 | | | |
| 第２回 | （自己分析・自己評価・自己ＰＲ） | 待木　美奈子  (実務経験のある教員) | 4月　24日（金）  9：05 ～ 10：35　 2-307 |
|
|
|
| 第３回 | （自己分析・自己評価・自己ＰＲ） | 待木　美奈子 | 5月　1日（金） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第４回 | （自己分析・自己評価・自己ＰＲ） | 待木　美奈子 | 5月　8日（金） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第５回 | 職業レディネステスト | マイナビ  (実務経験のある教員) | 5月　19日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第６回 | 職業レディネステストの活かし方－自己理解 | マイナビ | 5月　26日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第７回 | 職業興味・適職探しをする | マイナビ | 6月　2日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| テーマ３：社会理解・職業理解 | | | |
| 第８回 | 社会人基礎力を身に付ける① | 待木　美奈子 | 6月　9日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第９回 | 社会人基礎力を身に付ける② | 待木　美奈子 | 6月　16日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第１０回 | 社会人基礎力を身に付ける③ | 待木　美奈子 | 6月　23日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第１１回 | キャリアプランニング① （どのような自分になりたいのかを明らかにする） | 待木　美奈子 | 6月　30日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第１２回 | キャリアプランニング② （どのような自分になりたいのかを明らかにする） | 待木　美奈子 | 7月　6日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第１３回 | 企業の仕事の仕組みと企業・業界を知る | リクナビ  (実務経験のある教員) | 7月　13日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第１４回 | 就職試験の実際（ＳＰＩ試験対策） | 大原簿記公務員専門学校 | 7月　20日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第１５回 | 自己理解のまとめ | 待木　美奈子 | 7月　27日（火） 9：05 ～ 10：35  2-307 |
|
|
|
| 第１６回 | 期末試験 |  |  |

|  |
| --- |
| Required Materials: |
| このコースで使用するテキストは講義開始の時に配付します。 |
| Course Policies (Attendance, etc.) |
| 学生の責任：全ての講義に、時間に遅れず出席し、与えられた宿題などは期限内に提出する。  クラス行動：外部より講師を招いて講座等を行う際に、下記の事項に注意して適切に振る舞うこ  とが重要である。  ・携帯電話の使用は厳禁とする。  ・他の宿題などをせず、講義を聞いて重要事項を記録する。  ・講義についてのコメントを友人と作ってもよいが、話はしない。  出席と遅刻：  ・欠席４回以上で辞退、遅刻 3 回で欠席１回とする。  宿題  次回、講義の前に与えられた小論文（感想文）や小テストを提出  すること。 提出が遅れた場合は、担当教授に確認すること。 |
| Class Preparation and Review |
| Students are expected to spend at least one hour reviewing and doing homework and one hour preparing for every hour of lesson time.  学生は、すべての講義時間に対して、最低 1 時間の準備をし、最低 1 時間の復習および宿題をす ることを望みます。 |
| Grades and Grading Standards |
| 小テスト・感想文（e ポートフォリオ）：６０％  ファイナル：４０％ |
| Methods of Feedback: |
| In principle, graded work will be returned within one week of submission with appropriate feedback, i.e., grade, comments, etc.  Work completed in this course helps students achieve the following Diploma Policy objective(s):  3: The ability to identify and solve problems  4: Advanced communicative proficiency in both Japanese and English  5: Proficiency in the use of information technology |
| Diploma Policy Objectives: |
| Work completed in this course helps students achieve the following Diploma Policy objective(s):  1: Advanced thinking skills (comparison, analysis, synthesis, and evaluation) based on critical thinking (critical and analytic thought)  2: The ability to understand and accept different cultures developed through acquisition of a broad knowledge and comparison of the cultures of Japan and other nations  3: The ability to identify and solve problems  4: Advanced communicative proficiency in both Japanese and English  5: Proficiency in the use of information technology |
| Notes: |
|  |

